

あけまして
おめでとう
ございます

2011年春



兎や猪や狸にもめげずお米は豊作をいただきました。今年もよろしくお願い申し上げます。

2010年は生物多様性の会議COP10に間に合うように、生態分野の研究者たちと1冊の本『奇跡の海—瀬戸内海上関の生物多様性』をまとめました。上関原発予定地での10年の研究成果です（送料とも1600円で頒布）。

以下は、2011年3月刊行予定の出版物です。

『島と海の環境史—日本列島の3万5000年』（文一総合出版）

『聞き書き・島の生活誌』第一期完結⑤石垣島・与那国島編⑥沖縄島・伊江島編⑦種子屋久・奄美編（ボーダーインク）

『奄美沖縄の人と自然総合資料集（仮題）』（南方新社）

3/10札幌で生態学会企画集会、3/19沖縄大学で地球研列島プロの出版記念セミナー、4/10広島国際会議場で上関国際シンポ、9月台湾大学で國分直一先生記念シンポ、11月京都で東アジア人類学者会議など、遊地と貴子は会の主催やお出かけが続きます。

安溪遊地・貴子

メール y@ankei.jp URL <http://ankei.jp>



新ブログとツイッター→ <http://twitter.com/tiniasobu>

上関：原発と生物多様性と人権(ほとんど英語です)

<http://hotspotkaminoseki.soreccha.jp>

携帯うきうき・電磁波どきどき(中継塔問題を考える)

<http://keitaiukiuki.soreccha.jp>